

随意契約（相手方指定）調書

件名	荒川四丁目公園北側通路フェンス等整備工事	No.5100169
工（納）期	令和8年 2月27日	
契約締結日	令和7年11月 4日	
契約金額	6, 160, 000円	

契約相手方	総合造園株式会社 (法人番号：8011501007228)
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。
備考	

## 業者選定理由書

件 名	荒川四丁目公園北側通路フェンス等整備工事
指名業者 (案)	<p>名 称 総合造園株式会社</p> <p>代表者 代表取締役 平松 健一</p> <p>所在地 東京都荒川区西日暮里二丁目40番14号 メゾンアンフィニ</p>
特命理由	<p>本件は、公園通路の防犯対策として、フェンスや照明灯、防犯カメラを設置するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、</p> <p>①本工事は、上記業者が受注している通路工事と同一箇所を施工するものであり、狭い工事現場に2社が入り工程や現場の取り扱い等を検討、調整しながら施工するより、上記業者のみで一体的に施工する方が、工程調整が不要になること、資材置場を共有することが可能となり効率的である。</p> <p>②上記業者は、現場状況や施行条件を熟知しているため、迅速な現場着手が可能であるとともに、既に通路工事に着手していることから、近隣住民と信頼関係が構築されているため、隣接宅地に影響を及ぼすフェンス工事についても円滑に進められることが期待できる。</p> <p>③また、令和6年度に実施した（仮称）荒川四丁目公園整備工事及び施工中の通路工事について、履行状況が良好であることから、本工事についても円滑に施工することが期待できる。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方とした随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	<p>○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 （性質又は目的が競争入札に適さないもの）</p>